

2011年

10月

11月

日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
	1	2 📖	3 📖	4 📖	5 📖	6					1 📖	2 📖	3
7	8	9 😊📖	10 📖	11 📖	12 📖	13	4	5	6 📖	7 📖	8 📖	9 📖	10
14	15	16 📖	17 📖	18 📖	19 📖	20 📖	11	12	13 😊📖	14 📖	15 📖	16 📖	17
21	22	23 📖	24 📖	25 📖	26 📖	27	18	19	20 📖	21 📖	22 📖	23 📖	24
28	29	30 📖	31 📖				25	26	27 📖	28 📖	29 📖	30 📖	

 教室のある日

★10月10日は、教室は5時で終わります。



ありの読書会……………10:00~12:30 参加費：300円

「どの子もよく生きようとしている」という人間観で教育から見直しています。

今度は、ありの読書会の原点「ありの本」を読みます。

会場は、毎月違いますので、参加したい方は事前にお知らせくださいね。

★ 11月の日程はまだ決まっていません。

😊 縁側の日……………10:30~12:00 参加費：300円 場所：S.L.S.すぎな

毎月第2火曜日にしています。

認知症に関心のある方、どなたでもどうぞ！

12月1日(土) アイリッシュハーブコンサート

ハーピスト：松尾紗都呼

～ 癒しの音色をひかりとともに ～

時間：6:00~8:00 場所：S.L.S.すぎな

〒514-0821 三重県津市垂水 1200-7

★豊吉晴子★S.L.S.すぎな★

TEL/FAX：059-222-9077

E-mail：haru_sugina1044@wave.plala.or.jp

Blog：http://blog.goo.ne.jp/s_l_s_sugina/



“生徒”から大人同士のつき合いへ

S.L.S.すぎなは、受験専門の塾ではなく、自分らしく生きて行くために必要な力をつけたり、その力があることに気づいたりしてもらおう塾でありたいと思っています。そして、親御さんのあり方にもお役に立てることを願っています。

この夏は、嬉しいことがいくつかありました。

その一つは、辞めた生徒さんの親ごさんとお話するチャンスをいくつかいただいたことです。「子どもよりも私の塾でした」と笑ったり、「自分で考えて決めて進んで行くんですねえ」と感心したり、「結局、受験の塾にも行かず、自分で勉強して希望校に行って、楽しそうです」という報告もいただきました。

もう一つ。大学生になった生徒が訪ねてきてくれて、日付変更線を越えるまで話したり、私が予定していたセミナーと一緒に参加したり、彼らの成長が嬉しいとともに、大人同士のつき合いの始まりを実感し、ワクワクさせてもらいました。

1人で教室をしていると、日頃楽しくやっても、何かしら、気弱になることがあります。でも、こういう再会があると、「ああ、続けてきてよかった」と感慨もひとしおです。ガンバロウ！と元気も出てきます。

がむしゃらにひたすら一生懸命に仕事を手探りしていた開室当初の仕事量を思いだすと、我ながら感心します。これからは、自分の人生を楽しみながら、仕事率・仕事の質を上げていきたいと思えます。

先月、現在三重大学教育学部特別支援課2年生のHさんに聞いてみました。

「すぎなにいたるとき高校受験して、高校2年で辞めて大学受験して、今大学でいろんな勉強したりバイトしたりしているでしょ。そんな今、ちょっとすぎなでの学びをふりかえってみない？」

早速、彼女は書いてくれました!! 次項「すぎなの窓」で紹介いたしますね。

こうしたコラボができるのも続けてきたから味わえる醍醐味です!

すぎな の志

すぎなに来るまでは、「早く解かなきゃ」という気持ちが無意識にいつもあって、計算ミスも多かったし、見直しをしても見落とすことが多かった。

わからない問題に対しても、わからないのは嫌だけど、そんなところでぐずぐずもしてられないからとすぐに答えを見て写したり…。

らくだのプリントを始めたことで、「はじめはわからなくても、時間がかかっても、少しずつミスをなくしていけば大丈夫」と思えるようになった。こうやって考えられるようになったことで、前回よりも少しでも伸びている部分があればそこに目を向けて成長(?)を感じられるようになった。

それに加えて、少しずつでも進んでいってつまづいていたことを乗り越えるという経験が何度でもできるから、なかなか解決できずにこずるような問題に出くわしたときにも「**まずはひとつずつ。そうすればきっとできるから大丈夫!**」そう前向きにとらえられるようになったんじゃないかな。

らくだ教材に限らず。

これって私の中では大きな進歩だと今でも思ってる。なんでかっていうと、**自分に余裕**ができた気がするから。

「できない、できない、どうしよう」から、「今はできなくても取り組んでればそのうちどうにかなってくんじゃないかな?」って、なんとなくでもとらえられるようになると気持ちの負荷というか、そんな感じのものが全然変わってくると思う。

記録票に記入しながら、晴子さんとも相談しながら、**自分なりにどうしてこうかって考えるのはいい経験になったなあ。**こうしてみようか、ああしてみようかってぐるぐる考えながら、自分なりのペースを作っていくことができた。自分には朝やることがあるって見つけてから、寝ることが大好きな私が早起きできるようになったんだからすごいね(笑) この習慣は受験勉強のときにも役立った! 朝起きて「**とりあえず10分単語から始めよう**」と思うようになったのって、ここからだと思う。**自分を把握しながら自分で計画を立てていくことって大切。**

落ち着いて 気楽に 問題と 向き合えるようになった

すぎなでは、自分でプリントも決めるから、同じプリントにもう一度挑戦するのか、次にいくのか、はたまた次は飛ばしてもう少し上に挑戦するのは**自分次第**。

ついでに言えば、一日の流れの中のどこにプリントを取り入れるのか、どれだけの枚数をするのかも**自分次第**。

すぎなっていう空間を振り返ると、不思議な場所だなんて一言かもしれない。

こんなに年齢も性格もばらばら**いろいろな人と出会える空間**はあんまりないと思う。

すぎなは、私にとっていて安心できる癒しの場であって、同時に**自分の目指す道を確定**させてくれた場でもある。いろいろな人と出会って、一緒に空間でプリントをしてみたり、ぼーっとしてみたり、お茶とお菓子を食べながらおしゃべりしたり…言葉にするとなんてことないことなのかもしれないけれど、**たくさんの人から何かしらの影響を受けた**気がする。**考え方も人それぞれだし。**すぎなの空間にいて、**人とのつながりってすてきな**ああって感じることは多かったな。

晴子さんはなんだかあっちこっちで面白そうなことをしてるし、そんな話を聞いてると新しい興味もわいてきたりして。

そういえば自分を落ち着けさせる言葉を編み出そうってことで、「ぶひほろ」なんて単語を考えたりもしたなあ。今だにこの単語聞くとほっこりします (^_^)